



DISCLOSURE 2018

南日本銀行ディスクロージャー誌

ごあいさつ

みなさまには、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここにミニディスクロージャー誌「第110期営業のご報告（平成29年4月1日～平成30年3月31日）」を作成いたしましたので、ご高覧いただきたいと思います。

本誌では、決算概要や業務内容、地域貢献に関する取組状況などをまとめており、当行について一層のご理解を深めていただければ幸いです。

地域金融機関を取り巻く経営環境は、少子化・高齢化の進行や金融機関同士の競争激化により、今後ますます厳しく、また大きく変化していくことが予想されます。

こうした中、当行は、平成29年度からスタートしている第四次経営強化計画において、真の顧客本位の業務運営を目指して、当行が独自に取組んでいる新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」を更に質の高いものとし、本業支援や事業再生支援、創業・新事業支援等に積極的に取組むことで、お取引先とのリレーションを強めるとともに、地域経済活性化に貢献してまいります。

今後とも『地域に密着し、真に地域の発展に役立つ銀行』を目指してまいりますので、みなさまにおかれましては一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



取締役頭取 森 俊英

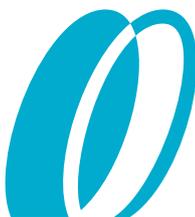
平成30年7月

取締役頭取 森 俊英

CONTENTS

- 経営理念・長期経営計画・経営強化計画 …… 1～2
- 当行の考え方 …… 3～5
- 中小企業の経営の改善及び
地域の活性化のための取組みの状況 …… 6～9
- 平成30年3月期業績ハイライト(単体) …… 10～12
- 地域とお客様の発展のために …… 13～17
- 組織・ネットワーク …… 18～21
- 資料編 …… 23～64

シンボル・マーク



「南日本銀行」の頭文字「M」をデザイン化したものです。楕円の1つは南日本銀行であり、もう1つは地域を表現しています。

2つの楕円が緊密な結合をし、地域と銀行、お客様と銀行、人と人との密接な関わり、信頼関係、また、銀行内のしっかりした団結をも意味しています。

「M」は変化し、限りなく拡大するイメージを想起させ、互いに寄り添い、シンプルな形状の中にも、銀行の持つ力強さ、未来性が表現されています。

本冊子は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

当行の概要



本店所在地	鹿児島市山下町1番1号
創業	大正2年9月4日
資本金	166億1百万円
店舗数	本支店64カ店 (本支店61、出張所3)
従業員数	925人 (嘱託・パート・出向者含む)
主要勘定(単体)	総資産 7,941億円 預金残高 7,422億円 貸出残高 5,662億円 (平成30年3月末現在)

経営理念

- ・地域の発展に役立つ存在感のある銀行になろう
- ・お客様のニーズに応え堅実で信頼される銀行になろう
- ・全員が働くことに喜びを持ち誇りに思う銀行になろう

長期経営計画・経営強化計画

当行では、お客様に満足いただけるサービスの提供によってのみ、当行へ収益が還元されるというサービス業の原点に立ち返り、真の「顧客本位の業務運営の確立」と、これに相応しい「企業風土改革」の実現を目指し、長期経営計画・経営強化計画を策定しております。

・長期経営計画・経営強化計画の骨子

当行は、これまで以上に質の高い金融仲介機能を発揮し、地域経済活性化への貢献を果たしてまいります。そのために、地元鹿児島県の商流や雇用を支える事業を営むお客様の事業内容をしっかりと理解し、真の顧客本意のサービスを提供するとともに、丁寧な業務運営によってお取引(先数・残高)を維持・増加させたいと考えております。このようなお取引先に対して、特に「WIN-WINネット業務」を中心として高い顧客満足をいただけるサービスの提供に注力してまいります。

【長期経営計画 期間】

平成29年4月～平成39年3月(10年間)

【経営強化計画 期間】

平成29年4月～平成32年3月(3年間)



お取引先事業者の皆様へ多面的な支援を行い、「WIN-WIN」の関係を実現します。

1. お客様の事業支援に責任を持って取り組みます。
2. 事業支援の取組みの中で、お客様と一緒に汗をかき、ともに笑いともに泣きます。
3. お客様を本気で支え、地域経済の面的活性化を目指します。
4. これまでの銀行業務同様の業務品質を確保し、どんなに難易度が高くとも全力を尽くし、永続的な取組みを実現します。
5. お客様の信頼を得ながら、コンプライアンスに則った事業支援に努めます。

経営理念・長期経営計画・経営強化計画

「R M（リレーションシップマネージャー）行動指針」の制定と定着

「R M」とは、顧客接点を直接的・間接的に有する当行行員全てを指します。当行では、顧客と接点を持つ全ての行員の行動規範となるR M行動指針の制定を企業風土改革のために行います。

1. なんぎんR Mが目指す銀行像	なんぎんは、厳しい事業者への安定的な資金供給や早期の事業再生実現に真摯に取り組み続けながら、事業者のお客様に売上を付与することに愚直に取り組む地域銀行であると同時に、事業者のお客様に売上を付与することについては全国のどの銀行にも負けない地域銀行を目指します。
2. すべての実績は事業者のお客様への売上付与が起点	なんぎんは、WIN-WINの精神に則り、事業性の深度ある理解を前提に事業者のお客様に売上を付与することに全精力を傾けることによって、地元や株主への貢献と認められる実績の向上に努めます。
3. なんぎんR M個々人の正しい（自身の）売り込み方	なんぎんは、事業者のお客様との家族や友人のような親しい関係に依存した実績ばかりをあげようとするR Mよりも、売上を付与してくれる優秀なセールススタッフであると事業者のお客様からビジネスパートナーとして評価して頂けるように努力するなんぎんR Mを評価します。
4. 定義やルールに従った愚直な実績へのなんぎんのこだわり	なんぎんR Mは、コンプライアンスの遵守はもちろん、行内で決められた業務上の定義やルールに則った愚直な実績の向上にこだわります。
5. 難しいことや面倒なことから逃げないなんぎんR M	なんぎんの経営陣は、なんぎんR Mの現状に照らし、困難で手間をかけなければ達成不可能な実績を期待しますが、そのプレッシャーから逃れるために業務上の定義やルールをゆがめ、要求される成果と同等の顧客価値があるかのように理屈をつけてあげた実績は一切評価しません。
6. あがりにくい実績についてはプロセスを重視するなんぎん	なんぎんの経営陣は、なんぎんR Mが担う業務の難易度や継続的取組みの必要性を踏まえ、難しいことの目先の実績（例：当期の収益）があがらなくても、将来的な実績（例：数年後の収益）向上に確実につながると行内で認められたプロセスで評価するよう心掛けます。
7. パブリックプレッシャーから逃げないなんぎんR M	実績はなんぎんだけのものではなく、お客様のものでもあることから、よい実績も不芳な実績もお客様との情報共有に努め、特に不芳な実績については、なんぎん経営陣への報告はもちろん、ビジネスパートナーであるお客様からのプレッシャーに対しても逃げ回ることなく、正面から向き合えるようにします。

当行と地域との関わり方に関する指針（8カ条）

地域全体での経済活性化に対して、当行自身がさらに主体的に関与していく必要があるとの認識から、同8カ条を策定しております。「長期経営計画」では、この指針に基づく施策を企画・実践し、これらによって生まれる成果を地域に還元していく方針であります。

1. 当行は地域での存在感の向上を図りたい。	鹿児島県を本拠地とする銀行として、経営理念の下、「地域経済の活性化」のために真剣に地域の将来を考え・行動することによって存在感の向上を図ります。
2. 当行は、地域事業者の売上の安定拡大に寄与したい。	WIN-WINネット業務によって、事業者に売上高改善をもたらし、売上の安定的な拡大により、地域経済の活性化に寄与します。
3. 当行は、全ての事業者が前向きでいられるようサポートしたい。	厳しい経営環境に在る事業者を支え、当行自らの関与によって、常に前向きでいられるよう、融資のみならず、本業支援等様々な角度からサポートします。
4. 当行は、地域の創業スピリッツを醸成しサポートしたい。	地元で起業・成功する自信の持てる事業者が多く生まれるように、WIN-WINネット業務、ファイナンス両面での支援に取り組めます。
5. 当行は、地公体全般の機能ならびに行員の地縁・人縁を活用し、地域との面的な関わりを強めたい	WIN-WINネット業務を中心とした参画を通じて、地域と面的な関わりを持つとともに、出身地情報や親戚縁者の関係などを活用し、オールなんぎん体制で取組みます。
6. 当行は、地域の雇用の場をひろげたい。（特に未来の地域を担う若年層）	鹿児島県の魅力を高めるとともに、雇用の受け皿である地域事業者の採用活動に対するノウハウ支援、Uターン希望者や定住希望者の受入れ支援などに取組み、人口減少に歯止めをかけます。
7. 当行は、自然環境と地域の共生をサポートしたい。	観光や農業、そこに暮らす人々にとって恵まれた自然環境を守り、時に火山、台風など自然災害が多発する地域の現状を踏まえ、地域のコンティンジェンシープランに真剣に取り組めます。
8. 当行は、歴史によって培われたお客様との強い絆を継承し、地域と関わっていききたい。	当行の長い歴史の中で培われた精神的支柱（競合他行の追従を許さない顧客との絆）を確実に継承し、地域への関与を深めています。

当行の考え方

● コーポレート・ガバナンスの状況等

〈コーポレート・ガバナンスの状況〉

当行は、企業の公共性、透明性を高め、ひいては地域社会や株主、お取引先の信任を得るために、コーポレート・ガバナンス(企業統治)の強化と一層の情報開示を経営の重要課題として取り組んでおります。

〈企業統治の体制の概要等〉

コーポレート・ガバナンス体制の概要

南日本銀行は、取締役会を「株主総会の負託により経営の執行を行う最高意思決定機関」としており、その構成メンバーとして、当行及び当行グループに在籍経験がなく独立性の高い社外取締役を2名選任しております。

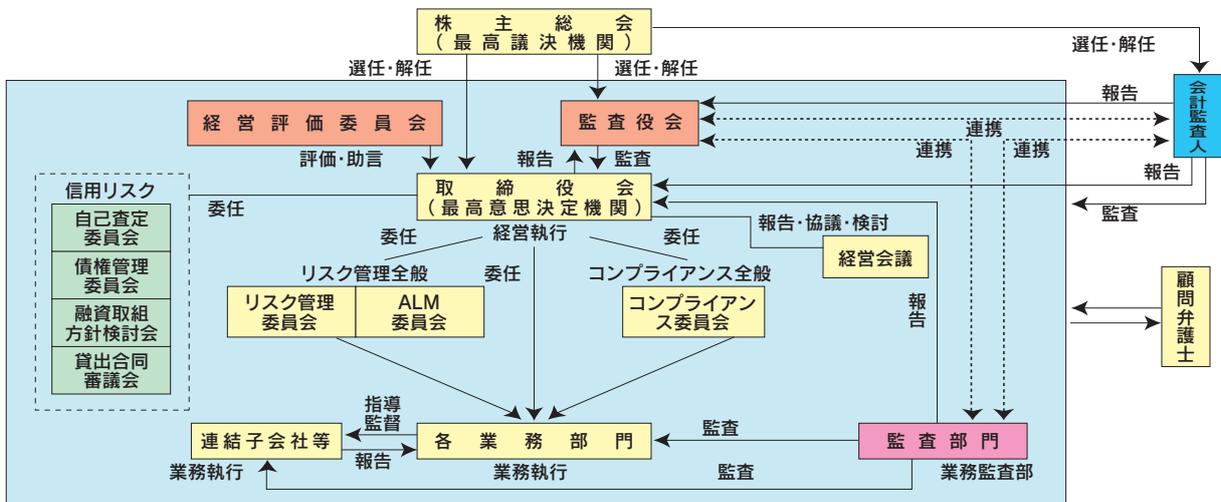
また、その執行状況を監視するために、当行は監査役制度を採用しており、4名の監査役で構成された監査役会を設置しております。監査役は、取締役会及びその他の重要な会議に出席し、取締役会の意思決定プロセスならびに業務執行状況の監督及び監査を行っております。

なお、監査役4名のうち3名は当行及び当行グループに在籍経験のない社外監査役であり、また、うち2名を新たに独立役員として指定しており、経営の客観性及び中立性は確保できているものと認識しております。

さらに、取締役会は当行の内規に基づき、様々な業務を各種委員会及び各業務部門に委任しておりますが、その執行状況の適切性・有効性を検証・評価する内部監査部門として、業務監査部を設置し、相互牽制を行っております。

加えて、経営に対する評価の客観性を確保する観点から、社外の有識者で構成され、取締役会に対して当行の経営戦略および方針に対する客観的評価・助言を行う経営評価委員会を設置しております。

● コーポレート・ガバナンス体制の概要図



● コンプライアンス(法令遵守)体制

当行ではリスク管理と共に、コンプライアンスの徹底についてもコーポレート・ガバナンス上の重要な経営課題として取り組んでおり、その日常管理については頭取以下、本部取締役、監査役、執行役員および本部部長、室長により構成される「コンプライアンス委員会」を組織してこれに委託し、コンプライアンス上の課題について毎月、集中的に協議検討しています。

コンプライアンス組織体制



当行の考え方

● 金融ADR制度

金融分野における裁判外紛争解決制度(Alternative Dispute Resolution)は、訴訟に代わる、あっせん・調停・仲裁等の当事者の合意に基づく紛争の解決方法であり、事案の性質や当事者の事情等に応じた迅速・簡易・柔軟な紛争解決が期待されます。金融ADR制度では、苦情処理と紛争解決の両方を対象とする制度として整備されています。

※当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関

一般社団法人全国銀行協会 連絡先 全国銀行協会相談室 電話番号 **0570-017109** または **03-5252-3772**

● リスク管理体制

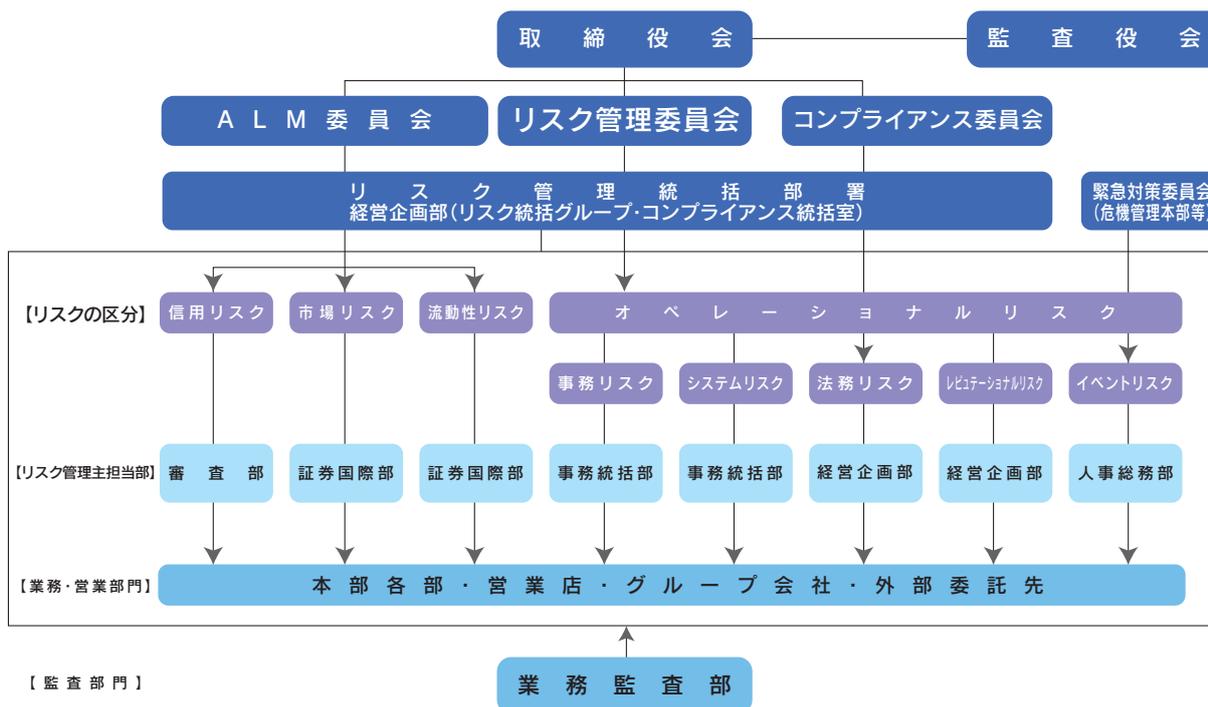
金融機関の業務が急速に多様化・複雑化している中、当行では、経営の健全性の維持・向上の観点から、リスク管理を経営の重点課題と位置付け、その高度化に努めています。

このため、当行では、各種リスク管理の方針、管理基準について規定した「リスク管理基準」に基づき運営していることのほか、さまざまなリスクを統合的に管理し、業務の健全性と適切性を維持し安定した収益を確保するための体制整備を行っております。

管理の対象としているリスク

管理するリスクの種類	概要	
信用リスク	お取引先(ご融資先)の財務状況の悪化などにより、資産の価値が減少・消失し、損失を被るリスク	
流動性リスク	予期せぬ資金の流失などにより損失を被るリスク	
市場リスク	金利・為替・株式等の相場が変動することにより、金融商品の時価が変動し損失を被るリスク	
オペレーション シヨナル リスク	事務リスク	役職員が正確な事務処理を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより損失を被るリスク
	システムリスク	システムの不備・誤作動・不正使用などにより損失を被るリスク
	法務リスク	当行および役職員が取引先などとの法律関係や当行の法令等違反により損失を被るリスク
	レピュテーションリスク	当行の業務の過程、役職員の活動若しくはシステムが不適切であること等により損失を被るリスク
	イベントリスク	犯罪・自然災害等の偶発的要因から発生した事件・事故等により損失を被るリスク

● 当行のリスク管理体制



当行の考え方

● 金融円滑化についての基本方針

1. お客様からのご相談に対する真摯な対応

- お客様から新規のお借入およびお借入の条件変更等のお申込に関するご相談を受けた場合、ご相談に真摯に対応します。(現況をよくお伺いし、最良の方法を真摯な協議の中で協力して考えます。)
- お客様からのお借入の条件変更等のお申込に関するご相談を受けた場合、ご相談のお申込の内容の記録を適切に行ってまいります。また、条件の変更等が迅速に進むよう進捗の管理を徹底してまいります。

2. 適切な審査の実施

- 中小企業者のお客様につきましては、決算書等の数値のみでの形式的、画一的な判断は行いません。中小企業者のお客様の特性(技術力、販売力、経営者資質等)及び事業の状況を十分に考慮したうえで、信用供与及びお借入の条件変更について迅速且つ適切に審査を行います。
- 住宅ローンご利用のお客様につきましては、財産の状況や収入状況等を考慮し、実態面を十分に把握したうえで負担軽減に向け、迅速且つ適切に審査を行います。

3. 中小企業者のお客様への対応

- 中小企業者のお客様からご返済に関する負担軽減のお申込があった場合、お客様の事業についての改善又は再生の可能性等を十分考慮して、できる限りお借入の条件変更等のご相談に応じてまいります。
- お客様が当行以外の金融機関からお借入をされている場合、お客様の同意を頂いたうえで他の金融機関と緊密に連携を図り、お客様の返済負担の軽減に向けた措置を取るよう努めてまいります。
- お客様の経営改善・再生を目的として経営改善計画を策定する場合、当行から積極的に助言・作成支援を行い、お客様の過度な負担とならないように努めます。また、経営改善計画の進捗状況を適切に管理するとともに、必要に応じて助言・支援を行い、経営改善・再生に向けて当行のコンサルティング機能を発揮してまいります。
- 事業再生ADR解決事業者や(株)地域経済活性化支援機構等の外部機関と緊密に連携し、様々な再生手法の中から最適なものを活用し、お客様の事業の再生に取り組んでまいります。

4. 住宅ローンのお客様への対応

- お客様の財産の状況や収入の状況を十分に考慮したうえで、生活の上で無理のないご返済に向けて、お借入の条件変更等のご相談に応じてまいります。
- お客様が住宅金融支援機構等の他の金融機関からもお借入されている場合は、お客様からの同意を頂いたうえで他の金融機関と緊密に連携を図り、お客様の返済負担の軽減に向けた措置を取るよう努めてまいります。

5. お客様への説明の徹底

- お借入に係る各種の契約を締結する場合、お客様にご理解いただくために、お客様の知識及び経験等を踏まえ、丁寧な説明を行います。
- お借入のご返済条件の変更にあたり条件を付す場合は、可能な限り早い段階でその内容をお客様に提示し、十分な説明を行います。
- 新規のお借入や条件変更等のお申込にお応えできない場合、これまでのお取引並びにお客様の知識及び経験等を踏まえ、お断りするに至った理由を可能な限り具体的に説明を行います。

6. お客様からのご意見・ご要望及び苦情への対応

- お客様のご意見・ご要望及び苦情については、内容を記録のうえ適切に対応してまいります。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

● 新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」

当行は新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」に継続的に取り組んでおり、経営改善支援活動を図ることで、地域経済の活性化に努めてまいります。

1.概要

「WIN-WINネット業務」とは、中小規模事業者のお取引先を対象とし、地域の厳しい経営環境に置かれたお取引先事業者を支え、新販路の開拓と事業運営方法の提供・アドバイス等のコンサルティング機能を発揮する中で、売上(本業)支援を行うことであり、お取引先と当行の経営の発展に資することを目的とします。

当行が売上支援を組織的・継続的に行うことによって、お取引先と良好かつ強力なリレーション(WIN-WINの関係)が構築され、地域経済の活性化に繋がるものと考えています。

2.取組状況

平成23年下期から本格的に本業務に取り組んでおり、契約締結先に対して具体的なコンサルティング支援を行っています。

【実績(平成30年3月末)】

契約締結先数:1,612先

売上支援実績:672先、5,595百万円

平成29年7月には、「WIN-WINネット業務」の一層の実効性向上を図るため、同業務の推進管理を行う専担部として、「WIN-WINネット業務部」を新設しました。

WIN-WINネット業務支援事例

- ① 当行A支店の取引先B社は鹿児島県内を中心に米の精米・販売を行っております。B社の取り扱う商品サービスに対し事業性評価を行う中で、既存先からの継続注文はあるものの、お米の仕入れ先を変更するという需要の取込ができません、新しい販路先が増えづらいとの課題を把握しました。
そのため当社の取り扱う業務用米、限定米について深掘りを行い、商品サービス別ヒアリングシートを作成し、全店展開で新販路開拓支援活動を行いました。
各店の取引先の中には、人手不足からスーパーにお米を買いに行くことが負担となっている先や新規で店舗をオープンさせるため仕入れ先を探している先などがあり、そのような先をB社との商談に結び付けました。その結果、累計売上高改善実績先は平成29年9月までの5先に対し、平成30年3月期のみは売上高改善実績先は10先となり、販路先増加による継続的な売上増加に繋がる事例となりました。
- ② 当行C支店の取引先D社は筍の水煮、筍の味付き加工品を製造販売しており、特に関東方面の商社へ筍の水煮を中心に販売していました。一方、味付き加工品は味、品質に自信はあるものの販売実績が少なく、どのようにして販路先を増やしていくかが課題となっていました。
そこで当行全店で特に味付き加工品の需要が見込める飲食店や土産店等のお取引先への紹介を行い、販路先数の増加に繋げていきました。
また、D社では原料となる筍を仕入れる3月・4月に毎年約500tのD社では利用価値のない筍の皮が発生します。それらの筍の皮を今まで無償で引き取っていた業者の今年の引き取りがなくなり、廃棄処分業者に依頼すると約200万円の費用が発生し資金繰りを圧迫する事態となりがねないなど、処分に窮しておりました。そのため、筍の皮を引き取ってもらえる業者を早急に探す必要があった中、C支店はその情報を近隣の支店と共有し、当行E支店がお取引先F社へ筍の皮を紹介し、無償での引受けが決まりました。
事業性を深掘りすることで、売上高改善に結びつけるだけでなく、費用増加に繋がる可能性のあったD社課題についても解決が図れたことのほか、仕入経費の軽減にも繋がったF社にとっても喜ばれる事例となりました。

当行は契約先への新販路開拓コンサルティングに継続的に取り組んでおり、経営改善支援活動を図ることで、地域経済の活性化に努めてまいります。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

● 企業再生ファンド

お取引先企業の再生を通じた地域経済の活性化を目的として、以下の再生ファンドを活用した事業再生に努めております。

1. かごしま企業再生ファンド

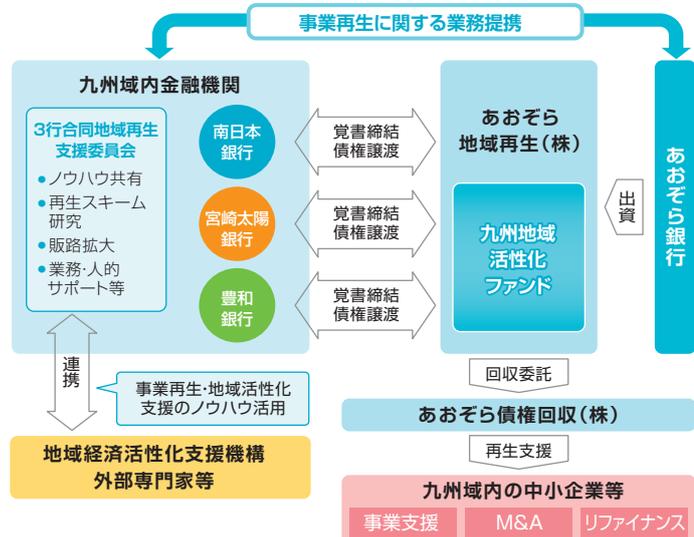
運 営 ・ 管 理	(株)トーガン
投 資 形 態	案件毎に決定
投 資 先	鹿児島県及びその周辺地域を経営基盤とする中小企業
参加金融機関・団体	当行、鹿児島銀行、鹿児島信用金庫、鹿児島相互信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合、奄美信用組合、鹿児島県信用保証協会、鹿児島県中小企業再生支援協議会
業務協力協定締結日	平成25年3月27日

2. 九州地域活性化ファンド

運 営 ・ 管 理	あおぞら地域再生(株) (株)あおぞら銀行出資)
債 権 管 理 回 収	あおぞら債権回収(株)
投 資 金 額	案件毎に決定
投 資 先	鹿児島・宮崎・大分県及びその周辺地域を経営基盤とする中小企業
参加金融機関	当行、宮崎太陽銀行、豊和銀行
協 定 締 結 日	平成25年3月15日

平成30年3月末現在の活用実績
九州地域活性化ファンド32先

【九州地域活性化ファンド】



● 経営改善支援等取組み先数及び、取引先企業数に占める割合

(単位:先、%)

	29/3期実績	29/9期実績	30/3期実績
創業・新事業	91	40	43
経営相談	117	42	29
事業再生	51	38	65
事業承継	2	6	3
担保・保証	112	45	26
合計	373	171	166
取引先総数	9,905	10,025	10,083
比率	3.76%	1.70%	1.64%

※平成29年度より、経営改善支援の取組みが実質的なものとなるよう定義や評価の見直し、これに伴う計上方法の変更を行ったことから、実績が前年度より減少しております。そのため、平成29年度より変更する計上方法で算出した場合、平成29年3月期実績の比率は1.53%となります。

※役員提供後1年間貸出スプレッド(率)が下がらなかった場合のみ、1年後に計画実績として計上します。平成29年度の実績については、実際の件数の1/2で計上しています。

※本先数においては、WIN-WINネット業務による経営相談先数は計上していません。

※「経営改善取組み先」は以下のとおりです。

1. 創業・新事業
補助金・助成金申請支援件数、融資取組件数、政府系金融機関と協調して投融資を行った件数
2. 経営相談
ビジネスマッチングサービス成約件数、技術相談会等の参加企業のうち具体的な支援に取組んだ先数等
3. 事業再生
外部関係機関等との連携による支援先数、経営改善支援先等のランクアップ先数等
4. 事業承継
事業承継・M&A支援先数等
5. 担保・保証
担保・不動産に過度に依存しない融資の取組件数、ABLの取組件数

● 中小規模事業者に対する信用供与の残高及び総資産に占める割合

(単位:億円、%)

	29/3期実績	29/9期実績	30/3期実績
中小規模事業者等向け貸出残高	3,260	3,256	3,317
総資産に対する比率	41.84	40.66	41.77

※中小規模事業者等向け貸出とは、中小企業等から個人事業主以外の個人を除いた貸出で、かつ地公体や大企業、当行関連会社向け貸出等を除いたものです。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

● 金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて

平成28年9月、金融庁より「金融仲介機能のベンチマーク」が公表されました。ベンチマーク策定の趣旨は、金融機関が自身の経営理念や事業戦略等に掲げる金融仲介機能の質を一層高めていくため、自身の取組みの進捗状況や課題等について客観的に自己評価することにあります。

当行では「地域の発展に役立つ銀行」であることを経営理念に掲げ、地元である鹿児島県を中心とした地域経済活性化を図るため、地元の中小規模事業者への円滑な資金供給、経営改善支援等に取組むとともに、平成23年度からは新販路コンサルティング「WIN-WINネット業務」を開始するなど、金融仲介機能の発揮に向けた様々な施策に取組んでおります。これらの取組みは、「金融仲介機能のベンチマーク」とも繋がるものであると認識しており、ベンチマークを活用し当行の取組みについて自己点検を行い、地域活性化等に資する金融仲介機能の取組みの向上を図ってまいります。

(1) 取引先企業の経営改善や成長力の強化

当行がメインバンクとして取引を行っている企業の8割超で経営指標の改善が見られます。

・当行がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率)の改善や就業者数の増加が見られた先(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
メイン先数	3,074	3,090	3,012
うち経営指標等が改善した先数	2,237	2,272	2,454

・当行がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率)の改善や就業者の増加が見られた先の融資残高(単位:億円)

	28/3期	29/3期	30/3期
メイン先の融資残高	2,393	2,325	2,268
うち経営指標等が改善した先の融資残高	2,046	1,975	1,915

(2) 取引先企業の抜本的な事業再生等による生産性の向上

地域経済活性化に向けて当行に大きな役割が期待されている事業再生先においては、策定された経営改善計画について3割強において概ね順調な進捗が実現しています。

・当行が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
条件変更先総数	612	522	472
うち好調先	125	125	100
うち順調先	96	63	57
うち不調先	391	334	315

・当行が関与した創業、第二創業の件数(単位:件)

	28/3期	29/3期	30/3期
創業件数	149	103	122
第二創業件数	0	0	0

・ライフステージ別の与信先数(単体ベース)、及び、融資額(単位:社、億円)

	総数	28/3期				
		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	8,341	558	837	5,646	519	781
融資残高	4,279	276	621	2,798	169	415
	総数	29/3期				
		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	8,050	568	771	5,496	593	622
融資残高	4,161	268	556	2,781	196	358
	総数	30/3期				
		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	8,064	554	879	5,430	657	544
融資残高	4,165	189	664	2,746	253	317

(3) 担保・保証依存の融資姿勢からの転換

企業の事業内容の理解を進めることで担保・保証依存の融資姿勢からの転換を目指しており、当行ではWIN-WINネット業務において当行の努力で売上に契約先に提供できたことをもって、事業内容の理解ができると考えております。事業内容の理解の質を重視することから遅々たる進捗ではありますが、融資姿勢は徐々に変わりつつあります。

・当行が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額と全体に占める割合(単位:社、億円)

	28/3期	29/3期	30/3期
与信先数(①)	8,341	8,050	8,064
うち事業性評価に基づく融資を行っている 与信先数(②)	414	558	662
割合(②/①)	5.0%	6.9%	8.2%
融資残高(③)	4,279	4,161	4,165
うち事業性評価に基づく融資を行っている 融資残高(④)	236	297	355
割合(④/③)	5.5%	7.1%	8.5%

(4) 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

地元を鹿児島県とする当行では、取引先の8割以上が鹿児島県内の取引先となっております。

・全取引先数と地域の取引先数の推移(単体ベース)(単位:社)

	28/3期		29/3期		30/3期	
	地元	地元外	地元	地元外	地元	地元外
全取引先数	8,341		8,050		8,064	
地域別の取引先数	7,247	1,094	6,998	1,052	7,011	1,053

(5) 顧客ニーズに基づいたサービスの提供

顧客ニーズに基づいたサービスとして当行を代表する取組みであるWIN-WINネット業務関連実績は、開始以降一貫して堅調に推移しています。鹿児島県において、県民所得に一定の貢献ができるようになることを目指しております。

・本業支援先(WIN-WINネット業務契約先)の累計売上高改善額実績
WIN-WINネット業務契約先ベース(単位:社、百万円)

	28/3期			
	実績計上先数	(割合)	累計売上実績額	(割合)
鹿児島県【地元】	393	89.3%	2,317	72.8%
熊本県	23	5.2%	314	9.9%
宮崎県	14	3.2%	136	4.3%
福岡県	8	1.8%	86	2.7%
3大都市圏	2	0.5%	327	10.3%
地元外小計	47	10.7%	865	27.2%
合計	440	100%	3,183	100%

	29/3期			
	実績計上先数	(割合)	累計売上実績額	(割合)
鹿児島県【地元】	515	90.2%	3,144	69.0%
熊本県	29	5.1%	571	12.6%
宮崎県	15	2.6%	178	3.9%
福岡県	10	1.8%	113	2.5%
3大都市圏	2	0.4%	546	12.0%
地元外小計	56	9.8%	1,410	31.0%
合計	571	100%	4,554	100%

	30/3期			
	実績計上先数	(割合)	累計売上実績額	(割合)
鹿児島県【地元】	605	90.0%	3,935	70.3%
熊本県	32	4.8%	677	12.1%
宮崎県	19	2.8%	181	3.3%
福岡県	14	2.1%	123	2.2%
3大都市圏	2	0.3%	677	12.1%
地元外小計	67	10.0%	1,659	29.7%
合計	672	100%	5,594	100%

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

(6) 事業性評価に基づく融資等、担保、保証に過度に依存しない融資

借入金利負担額を上回る額の売上提供を行うことも多いWIN-WINネット業務であることから、利ざや縮小圧力が全体的に強い中でも、全融資金利比プラスの金利差が生じており、契約先企業から当行の取組みをご高評いただいているものと思われまます。また当行にとってもWIN-WINネット業務を通じた事業内容の理解によって、担保・保証への過度な依存を緩和する効果が確認されています。

・事業性評価に基づく融資を行っている借先の融資金利と全融資金利(事業先)との差

	28/3期	29/3期	30/3期
全融資金利	1.995%	1.904%	1.861%
事業性評価先金利	2.326%	2.214%	2.138%
金利差	0.331%	0.310%	0.277%

・WIN-WINネット業務契約先のうち、商サシートを作成または作成予定の借先との融資金利と全融資金利(事業先)との差

	28/3期	29/3期	30/3期
全融資金利	1.995%	1.904%	1.861%
商サシート作成または作成予定先金利(①)	2.867%	2.709%	2.700%
金利差	0.872%	0.805%	0.839%
①の先数	434	483	513

※商サシートとは「商品サービス別ヒアリングシート」の略。お取引先の商品サービスに着目した事業性評価により、取組支援のツールのごと

・地元の中小企業と借先のうち、無担保と借先数および無担保融資額の割合(単位:社、億円)

	28/3期	29/3期	30/3期
地元中小企業と借先数(①)	7,212	6,970	6,988
うち無担保と借先数(②)	3,943	3,759	3,790
地元中小企業融資残高(③)	3,246	3,169	3,182
うち無担保融資残高(④)	616	569	568
無担保と借先数割合(②/①)	54.7%	53.9%	54.2%
無担保融資残高割合(④/③)	19.0%	18.0%	17.9%

・地元の中小企業と借先のうち、根抵当権を設定していない借先の割合(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
地元中小企業と借先数(①)	7,212	6,970	6,988
根抵当権未設定先数(②)	5,589	5,417	5,468
割合(②/①)	77.5%	77.7%	78.2%

・地元の中小企業と借先数のうち、無保証のメイン取引先数の割合(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
地元中小企業と借先数(①)	7,212	6,970	6,988
無保証メイン先数(②)	937	1,038	1,113
割合(②/①)	13.0%	14.9%	15.9%

・中小企業向け融資のうち、信用保証協会保証付き融資額の割合及び100%保証付き融資額の割合(単位:億円)

	28/3期	29/3期	30/3期
中小向け融資残高(①)	3,910	3,818	3,829
保証協会付融資残高(②)	483	434	391
100%保証付融資残高(③)	118	76	59
割合(②/①)	12.4%	11.3%	10.2%
割合(③/①)	3.0%	1.9%	1.5%

(7) 本業(企業価値の向上)支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

WIN-WINネット業務の取組みは企業に対するその他の本業支援にも一定の貢献があることが確認できます。

特にWIN-WINネット業務は当行の信用コスト負担を軽減するために、他行では本業支援の対象とされないことも多い事業再生先への活用にも取り組んでおります。

・本業支援先数及び全取引先に占める割合(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
全取引先数(①)	7,446	7,206	8,064
本業支援先数(②)	1,516	1,559	1,612
割合(②/①)	20.4%	21.6%	20.0%

・本業支援先のうち、経営改善がみられた先数(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
経営改善先数	1,119	1,062	1,092

・販路開拓支援を行った先数(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
地元	240	255	271
地元外	50	56	77
海外	1	0	4

・ファンド(創業・事業再生・地域活性化等)の活用件数(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
支援先数	12	2	1

・転廃業支援先数(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
支援先数	22	18	18

・事業再生支援先における実抜計画策定先数および同計画策定先のうち未達成の割合(単位:社)

	28/3期	29/3期	30/3期
実抜計画策定先数(①)	37	31	16
うち未達成先数(②)	23	17	8
割合(②/①)	62.2%	54.8%	50.0%

・事業再生支援先におけるDES・DDS・債権放棄を行った先数および実施金額(単位:社、億円)

	28/3期	29/3期	30/3期
先数	36	5	1
実施金額	17	5	1

※DES(デット・エクイティ・スワップ)とは、借入金の一部を株式に切り替えることにより過剰債務を解消する企業再生の手法
 ※DDS(デット・デット・スワップ)とは、借入金を劣後ローンとして疑似資本とすることにより過剰債務を解消する企業再生の手法

(8) 支店の業績評価・人材育成

当行では、限られたマンパワー(行員)を当行業績の改善のみならず、WIN-WINネット業務をはじめ本業支援などにおいて有効に機能させるために工夫しております。

・取引先の本業支援に関連する評価について、支店の業績評価に占める割合(単位:点)

	28/3期	29/3期	30/3期
支店の業績評価の総点数(①)	10,000	10,000	10,000
うち本業支援の評価点数(②)	1,950	4,000	5,000
割合(②/①)	19.5%	40.0%	50.0%

・取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数(単位:回、人)

	28/3期	29/3期	30/3期
研修実施回数	660	663	459
参加者数	6,257	6,340	3,033
資格取得者数	135	178	364

(9) 地元でのリスクテイク状況

全体のリスク量は抑制する方針ですが、地域経済活性化という当行の役割を踏まえて地元ではリスクテイクしていく方針です。

・地元への融資に係る信用リスク量と全体の信用リスク量との比較(単位:億円)

	28/3期	29/3期	30/3期
EL(地元)	23	22	24
EL(全体)	26	25	27
UL(地元)	59	56	59
UL(全体)	73	70	69

※EL(Expected Loss)(期待損失)とは、統計的な手法によって算出した今後1年間に予想される平均的な損失見込額
 ※UL(Unexpected Loss)(非期待損失)とは、一定の確率のもとで発生が予想される最大の損失額とELとの差額

(10) ガバナンスの発揮

経営陣においても、本業支援や取引先との近さを重視する姿勢を強めております。

・取引先の本業支援に関連する施策の達成状況や取組みの改善に関する取締役会における検討頻度(単位:件)

	28/3期	29/3期	30/3期
取締役会等の議案・報告件数(年間)	113	103	113
うち該当議案・報告件数(年間)	12	15	12

・経営陣における企画業務と法人営業業務の経験年数(総和の比較)

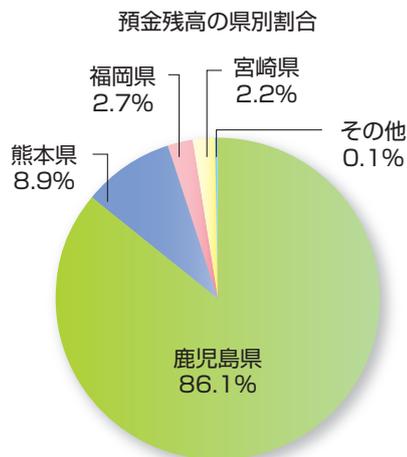
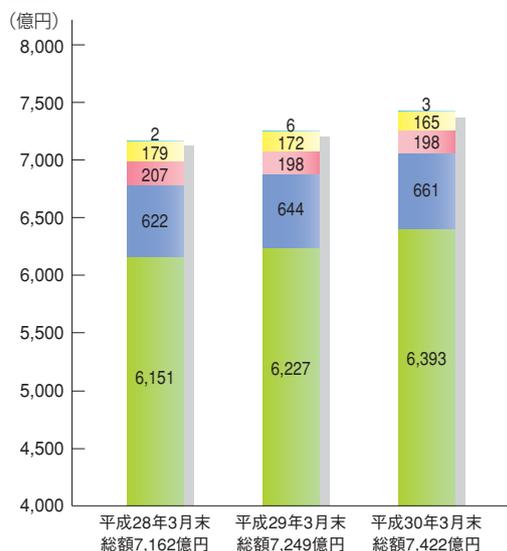
	28/3期	29/3期	30/3期
企画部門	16年8ヶ月	16年8ヶ月	17年8ヶ月
法人営業部門	66年2ヶ月	54年9ヶ月	66年9ヶ月

平成30年3月期業績ハイライト(単体)

● 預金

預金(期末残高)は、個人預金及び法人預金の増加により、平成29年3月末に比べ、173億円増加して7,422億円となりました。

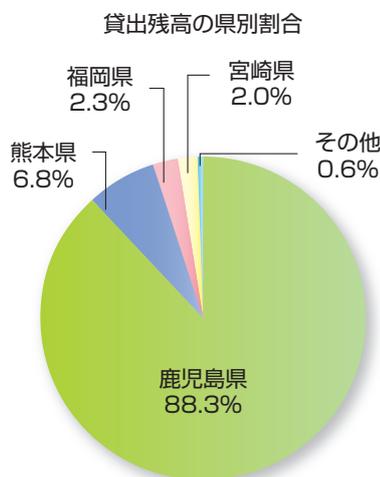
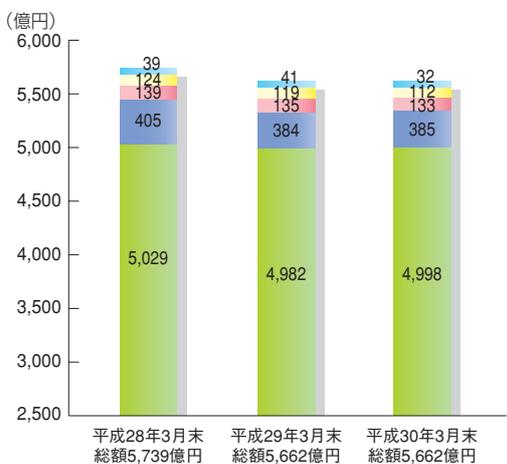
● 預金残高の推移 ● 鹿児島県 ● 熊本県 ● 福岡県 ● 宮崎県 ● その他



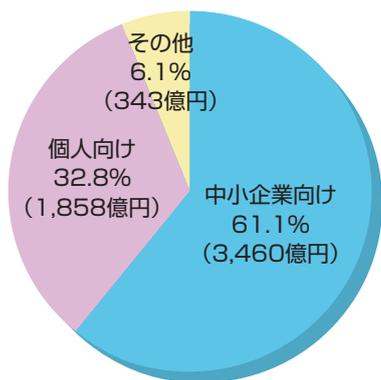
● 貸出金

貸出金(期末残高)は、中小企業貸出等の増加により、平成29年3月末に比べ、84百万円増加して5,662億円となりました。

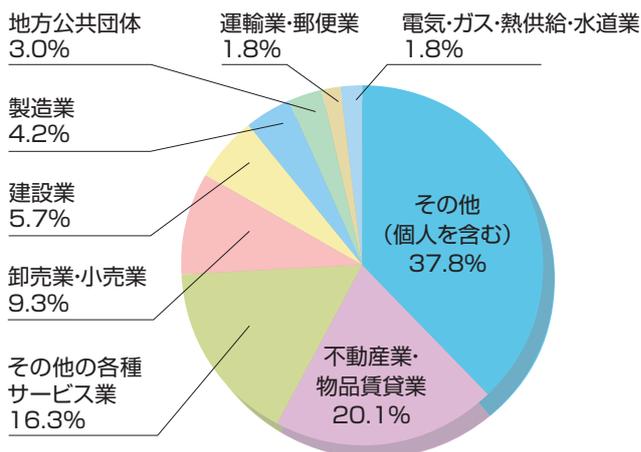
● 貸出金残高の推移 ● 鹿児島県 ● 熊本県 ● 福岡県 ● 宮崎県 ● その他



● 中小企業・個人向け貸出の状況



● 貸出残高の業種別比率



平成30年3月期業績ハイライト(単体)

● 損益の状況

コア業務純益は、資金利益が前期比2億88百万円減少したことや、役務取引等利益が前期比2億53百万円減少したことなどから、前期比7億24百万円減少し、29億27百万円となりました。

経常利益についても、資金利益及び役務取引等利益が減少したことなどにより、前期比6億75百万円減少し22億52百万円となり、当期純利益についても、前期比11億円減少し、8億30百万円となりました。

用語解説

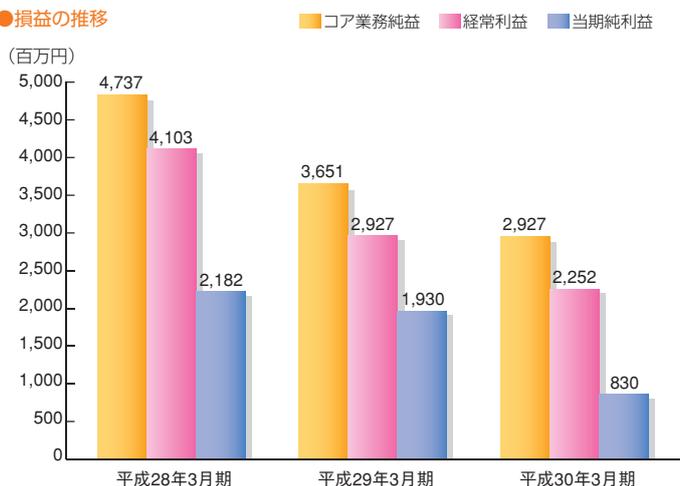
● コア業務純益とは?

銀行の基礎的な収益力を示す指標で「業務粗利益」から「国債等債券の売買損益」を控除し「経費(人件費・物件費・税金)」を差し引いたもので、銀行本来業務から得られる利益を示したものです。

● 経常利益と当期純利益とは?

経常利益は銀行の営業活動によって通常発生する収益(経常収益)から費用(経常費用)を差し引いたもので、毎年生じる通常の利益を表します。この経常利益に、その年に特別に発生した利益と損失(特別利益、特別損失)と税金を加減したものが最終的な利益の当期純利益となります。

● 損益の推移

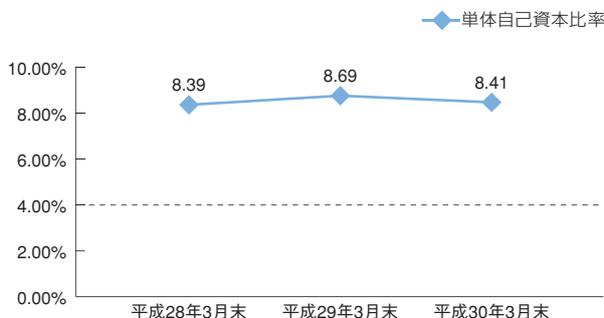


● 自己資本比率

自己資本比率は貸出金や有価証券などの総資産(リスク・アセット)に対する自己資本(資本金内部留保など)の割合を示すもので、銀行の健全性や安全性をみるうえで重要な指標となっております。

平成30年3月末の自己資本比率は、社債の償還等により自己資本額が前年比8億79百万円減少したことなどから、平成29年3月末に比べ0.28%低下し8.41%となりました。

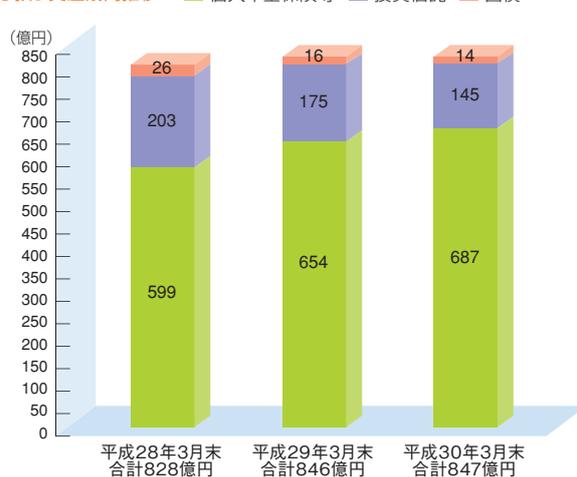
なお、国内で業務を行う銀行の基準である4%を大きく上回っております。



● 預り資産残高

預り資産は、個人年金保険等の増加により、平成29年3月末に比べて86百万円増加の847億円となりました。

● 預り資産残高推移

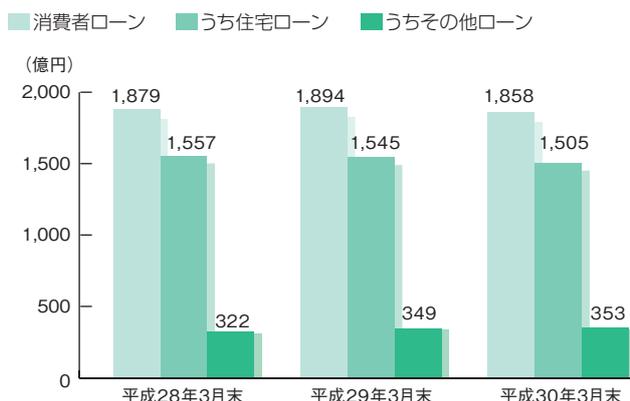


平成30年3月期業績ハイライト(単体)

● 個人向け貸出の状況

個人向け貸出残高については、平成29年3月末に比べて、36億円の減少となりました。

個人向け貸出のうち、住宅ローンにつきましては、平成29年3月末に比べて40億円の減少、その他ローン(目的型ローン・フリーローン他)につきましては、4億円の増加となりました。



● 不良債権の状況

金融再生法の開示基準による不良債権は347億円で、総与信に対する比率は6.07%となりました。

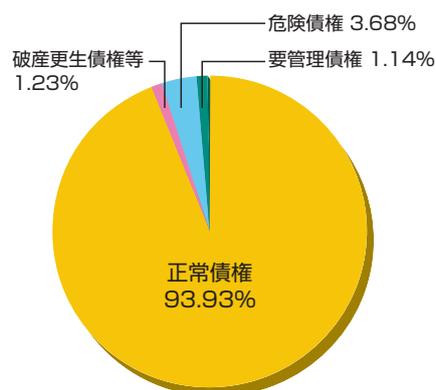
平成30年3月末の開示債権額のうち81.93%については、担保・保証や貸倒引当金で十分な保全を行っております。なお、部分直接償却を実施した場合の開示債権比率は5.53%となります。

● 金融機能再生法に基づく開示債権

(単位:億円)

	平成28年3月末	平成29年3月末	平成30年3月末
金融再生法開示債権	353	355	347
破産更生債権等	69	78	70
危険債権	208	210	210
要管理債権	75	66	65
正常債権	5,441	5,356	5,365
総与信額	5,794	5,711	5,712
開示債権比率	6.09%	6.21%	6.07%
保全率	79.11%	81.03%	81.93%

● 平成30年3月末の状況



● 不良債権に対する備え

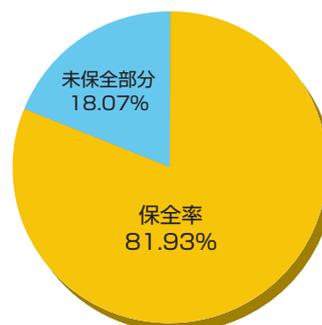
平成30年3月末の開示債権額のうち81.93%については、担保・保証や貸倒引当金で十分な保全を行っております。

● 保全状況

(単位:%)

	平成30年3月末
保全率	81.93
未保全部分	18.07

● 平成30年3月末保全状況



<金融機能再生法上の区分概要>

- ①(破産更生債権及びこれらに準ずる債権):破産、会社更生等の理由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権のことです。
- ②(危険債権):お取引先が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権のことです。
- ③(要管理債権):3ヵ月以上延滞している貸出金及び貸出条件を緩和している債権のことです。

地域とお客様の発展のために

上町支店 移転リニューアルオープン

平成29年5月15日(月)、上町支店が移転リニューアルオープンしました。上町支店は、22台の駐車場を完備し、バリアフリー、車いすでも利用可能な多目的トイレ、音声案内装置、点字ブロック等を設けており、キッズスペースや地域コミュニティコーナーも設置しております。また、石畳をイメージした床や、壁やソファの生地に薩摩切子の模様をあしらうなど、城下町としての佇まいを残す「上町地区」の地域性を生かした店舗となっております。



【郵便番号】 892-0805
【住所】 鹿児島市大竜町3番11号
【電話】 099-226-0101

東京支店 移転リニューアルオープン

平成29年9月11日(月)、東京支店が移転リニューアルオープンしました。東京支店は、WIN-WINネット業務契約先の販路開拓支援において、有力なマーケットである首都圏への販路拡大の役割も有しており、今回の移転に併せ当行取引先の商品を保管できる業務用の冷凍冷蔵庫も設置しました。これからも、スーパー、百貨店、問屋等のバイヤーや、他金融機関との連携を図り、当行取引先の商品を全国で販売できるように取り組んでまいります。



【郵便番号】 101-0044
【住所】 東京都千代田区鍛冶町一丁目9番16号
丸石第二ビル8階
【電話】 03-3258-7311

地域とお客様の発展のために

株主優待制度について

当行では、株主の皆様への日頃のご支援に感謝するとともに、より多くの皆さまに中長期的に当行株式を保有していただくことを目的とし、「株主優待制度」を設け「株主優遇定期預金」を取り扱っております。

1. 商品名	スーパー定期預金(株主優遇定期預金)
2. 対象株主様	平成30年3月31日現在で、当行株式を100株以上保有されている株主ご本人様(個人・法人) ※対象の確認のため、「株主優遇定期預金ご優待券」が必要になります ※保有株式数100株以上1,000株未満の方は優待券を1枚、1,000株以上の方は2枚贈呈
3. お取扱期間	平成30年7月2日から平成31年6月28日まで
4. 適用金利	1年ものスーパー定期預金店頭表示金利+0.3%
5. お預け入れ期間	1年
6. お預け入れ金額	優待券1枚につき、10万円以上500万円以下(1円単位)
7. ご利用方法	●「株主優遇定期預金ご優待券」を、株主総会決議ご通知に同封し、対象となる株主様へ郵送いたします。お預け入れ時にご優待券をご提示ください。●ATM、インターネットバンキングでのお取扱いはいたしません。●株主様お一人につき1店舗でのお取り扱いとさせていただきます。

「なんぎんスマホアプリ」の導入

平成29年5月より、お客様との接点拡大及び利便性向上を目的とした「なんぎんスマホアプリ」を導入しました。アプリを起動すると、当行ホームページへ遷移する他、以下の主なサービスを受けることができます。

- ①取引先ならアプリでインターネットバンキングの申し込みができる。(基本手数料無料)
- ②窓口に行かずに「いつでもどこでも」口座開設ができる。
- ③口座開設後は、住所変更などの諸届、定期預金の作成もアプリでできる。
- ④家計簿アプリが無料で利用できる。

なんぎんスマホアプリできました

POINT 1 インターネットバンキングで
通帳の残高確認や振込もできる

POINT 2 かんたん便利な
家計簿機能が使える

POINT 3 いつでもどこでも
口座開設ができる

POINT 4 お得なキャンペーン情報を
お知らせ

インターネットバンキング
基本手数料無料!!

詳しくは裏面をご覧ください。

アプリ
入手方法
無料でダウンロード

Androidの方はコチラ▶
Google Play
でダウンロード

iPhoneの方はコチラ▶
App Store
からダウンロード

with you
南日本銀行

POINT 1
インターネット
バンキング 編

>>> お振込・残高照会・入出金明細照会・資金移動がスマホでできる
>>> 「Pay-easy(ペイジー)」を利用した、各種税金や公共料金の払込ができる
>>> 当行本支店間の振込手数料無料

POINT 2
家計簿 編

>>> かんたん登録で支出の明細を自動で反映!(カメラでレシートを撮影するだけ)
>>> 安心・安全のセキュリティ
>>> 節約や資産管理に最適!支出の管理や貯蓄をサポートする機能が充実
①お金の残高から残行まで目録に合わせて毎月の貯蓄額を自動算出
②無駄遣いを把握できる「第・夜」のタグ採用 ③家族など、決まっている固定費を自動で振分け

POINT 3
口座開設 編

>>> 窓口に行かず「いつでもどこでも」口座開設ができる!
>>> 口座開設後は、住所変更などの諸届け、定期預金の作成もWebでできる!
>>> 当行カードローンWAZZECAも同時申込ができる!

POINT 4
お得な情報

>>> インターネットバンキング基本手数料無料
>>> Web口座限定のお得なキャンペーンも今後展開していきます!

FreeDial
0120-791-373 http://nangin.jp 373net.jp

with you
南日本銀行

当行は、当行所定の様式以外での現金・通帳照会等のお問い合わせはいたしません。

地域とお客様の発展のために

「明治維新観光定期預金」の販売

平成30年に明治維新150年を迎えるにあたり、明治維新を主導し、後の明治政府においても多くの人材を輩出した薩長土肥の4県内に本店所在地を置く、5つの金融機関による「薩長土肥包括連携協定」を締結しております。当行では、本協定の協働事業の一環として平成27年10月より「明治維新観光定期預金」を7回に渡り販売しており、お預入れ頂いたお客様の中から抽選で4県への旅行券やご当地観光物産品をプレゼントするキャンペーンを行っています。



第一回 五代 友厚 編



第二回 大隈 重信 編



第三回 坂本 龍馬 編



第七回 勝 海舟 編



第四回 大久保 利通 編



第五回 吉田 松陰 編



第六回 西郷 隆盛 編

《参加金融機関》

- 南日本銀行(鹿児島県:薩摩)○東山口信用金庫(山口県:長州)○高知銀行(高知県:土佐)
- 幡多信用金庫(高知県:土佐)○佐賀共栄銀行(佐賀県:肥前)

鹿児島ユナイテッドFC定期預金の再販

鹿児島を盛り上げるために活動するサッカーチーム「鹿児島ユナイテッドFC」を応援する商品として、昨年好評頂きました『鹿児島ユナイテッドFC定期預金』を再販(平成30年3月12日～平成30年5月31日)しました。本商品は、預金総額の0.01%相当額(上限100万円)を鹿児島ユナイテッドFCへ支援として贈呈するとともに、ご契約頂いたお客様の中から抽選で500名様に「オリジナル折り畳みシートクッション」のプレゼントや、当クラブの2018年シーズン年間順位に応じて定期預金金利がアップするなど、当クラブのサポーター増加も企図した商品としております。

※本定期預金の販売は終了しております。

鹿児島ユナイテッドFCを応援しよう! 1年もの
鹿児島ユナイテッドFC定期預金
(取組期間)平成30年 3/12月 ~ 平成30年 5/31日まで
年間順位に応じて金利が最大5倍
預金総額の0.01%相当額を鹿児島ユナイテッドFCへ支援金として贈呈
抽選で500名様に、鹿児島ユナイテッドFC×せんぎんコラボ
「折り畳みシートクッション」プレゼント

鹿児島ユナイテッドFCの年間順位に応じて金利がアップ!
抽選で500名様に、鹿児島ユナイテッドFCへ支援金として贈呈。
※抽選は5/31日までに実施予定です。抽選結果は当行のホームページに掲載いたします。

順位	倍率
1位	5倍
2位	4倍
3位	3倍
4位	2倍

預金総額の0.01%相当額を鹿児島ユナイテッドFCへ支援金として贈呈
※上限100万円までとなります。抽選結果は当行のホームページに掲載いたします。

2018年 ホームゲームスケジュール	対戦相手	会場
第1節 3/11(土)13:00	ガイナシ鳥取	鹿児島(HOME)
第2節 3/17(土)13:00	ガンバ大阪 U-23	鹿児島(HOME)
第4節 3/25(土)13:00	藤枝MYFC	鹿児島(HOME)
第7節 4/14(土)13:00	FC琉球	鹿児島(HOME)
第9節 5/3(土)13:00	AC長野パルセイロ	鹿児島(HOME)
第11節 6/16(土)13:00	FC岐阜	鹿児島(HOME)
第14節 6/16(土)19:00	セレッソ大阪U-23	鹿児島(HOME)
第16節 7/1(土)19:00	Y.S.C.C.横浜	鹿児島(HOME)
第19節 7/22(土)19:00	サスパルティコ	鹿児島(HOME)
第22節 8/6(土)19:00	鹿児島ユナイテッドFC	鹿児島(HOME)
第23節 9/15(土)19:00	FC東京	鹿児島(HOME)
第25節 9/26(土)19:00	ブラウブリック秋田	鹿児島(HOME)
第28節 10/20(土)19:00	グルージャ盛岡	鹿児島(HOME)
第29節 10/28(土)19:00	カタレ山山	鹿児島(HOME)
第31節 11/10(土)19:00	FC愛媛U-23	鹿児島(HOME)
第33節 11/25(土)19:00	アスナクラ沼津	鹿児島(HOME)

地域とお客様の発展のために

地域貢献活動

当行は、地域経済活性化及びCSR活動の一環として、様々なボランティア活動・地域イベントに積極的に参加し、地域貢献活動を行っております。

● 各種商談会への出店支援

南九州地域の農業、食料を中心とした産業振興を行い、地域経済の活性化に寄与するために、「鹿児島アグリ&フード金融協議会」(鹿児島県内7金融機関で構成)に参画し、販路開拓及び事業展開支援に向けた各種相談会への出店支援を行っております。

【主な支援事例】

- ・南の逸品商談会inTokyo2017(平成29年9月、当行より8社参加)
- ・かごしまの逸品商談会(平成30年1月、当行より10社参加)



● なんぎんニュービジネスクラブ

お客様のビジネスニーズにお応えするために当行では、「なんぎんニュービジネスクラブ」を運営しています。当クラブでは、会員の皆様の経営に役立つ月刊誌の発行や会員の皆様の様々な相談にお応えしたり、文化経済講演会などを通じ、会員の皆様の事業支援活動を行っております。



● 「南友会」～企業交流会の開催～

鹿児島県内の若手経営者及び後継者を中心に、お取引先企業を会員とした「南友会」を運営しております。例会を定期的に開催しており、セミナーや交流会を通じ、会員相互間の交流を図りつつ地域経済活性化のお手伝いをしております。

(会員数:平成30年3月末 140名)



● なんぎんビジネスセミナーの開催

平成30年4月に、お取引先企業の新入社員及び若手社員を対象に「2018なんぎんビジネスセミナー(第22回接遇・マナー研修)」を開催しました。お取引先40社110名の皆様のご参加があり、ご好評いただきました。

(講師:株)清友 代表取締役 宮之原 明子氏)



● 地域イベントへの参加、協賛

青少年育成の一環として、鹿児島市少年サッカー連盟主催の鹿児島市少年サッカーリーグ「なんぎんカップ」への協賛や、ビーチサッカー大会「なんぎんECOカップ」の開催等、地域イベントへの協賛を行っています。



● 鹿児島マラソンへのボランティア参加

平成30年3月4日(日)に開催された「鹿児島マラソン2018」へ、昨年に引き続き約100名の当行職員がボランティアとして参加しました。当日は荒田八幡宮前の給水所の運営を担当し、懸命に走るランナーに大きな声援を送りながら、スポーツドリンクや水などの配布を行いました。



地域とお客様の発展のために

● 主要な業務内容

預金業務 当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、納税準備預金等を取り扱っております。

融資業務 手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っております。また、手形の割引(商業手形等の割引)を取り扱っております。

国内為替業務 送金為替、代金取立等を取り扱っております。

国際業務 外国為替業務等を行っております。

証券業務 国債等公共債の売買業務を行っております。

附帯業務 損害保険及び生命保険の窓口販売などを行っております。

WIN-WINネット業務 中小規模事業者のお取引先に対して、新たな販路開拓や事業運営方法の改善を行っております。

● 南日本銀行のあゆみ

大正 2年 9月	● 同仁貯金合資会社設立(創業)	63年 4月	● 外替オンラインシステム稼動
	● 本店/鹿児島県始良郡東国分村(現霧島市国分広瀬)	6月	● 公共債フルディーリング業務取扱開始
昭和11年 4月	● 鹿児島無尽株式会社に組織変更	11月	● 南日本銀行VI発表 (シンボルマーク、ペットネーム「フレッシュバンク」を制定)
12年 5月	● 鹿児島支店(現本店の旧館)新築落成	12月	● 海外コルレス業務取扱開始
18年 11月	● 鹿児島無尽株式会社、 鹿児島相互無尽株式会社合併設立	平成元年 2月	● 普通銀行に転換、南日本銀行に商号変更 ● (社)全国銀行協会へ加盟
26年 3月	● 資本金5,000万円	● 下甕村指定金融機関事務取扱開始	
10月	● 相互銀行法施行に伴い、 株式会社旭相互銀行に商号変更	● 東京支店、東京事務所開設	
27年 2月	● 資本金1億円	10月	● 資本金46億4千万円
3月	● 定期積金取扱開始	11月	● 無償増資により資本金48億9千5百万円
28年 11月	● 国内為替取扱開始	2年 3月	● アサヒエステート(株)設立
33年 10月	● 旭相互銀行健康保険組合発足	5月	● 全国キャッシュサービス(MICS)に参加
35年 1月	● 日本銀行と当座取引開始	8月	● 南日本バンクカード(株)設立
37年 12月	● 日本銀行歳入代理店事務取扱開始	12月	● イメージキャラクター「なんちゃん・ミミちゃん」決定 ● サンターバンキング実施
	● 旭ビルディング(株)設立	3年 1月	● テレビ広告開始
38年 4月	● 旭保養センター完成	6月	● 里村指定金融機関事務取扱開始
9月	● 創業50周年	4年 2月	● 中間発行増資により資本金67億7千7百万円
39年 5月	● 資本金6億円	3月	● 本店営業部全面改装
8月	● 資本金6億3,000万円	6年 4月	● 地元5行庫による店舗外現金自動設備の共同利用開始
42年 12月	● 本店増改築落成	5月	● 第3次オンラインシステム稼動
48年 3月	● 資金量1,000億円突破	8年 11月	● 本店営業部・県庁出張所開設
6月	● 行内報「あさひ」創刊	9年 3月	● 「なんぎん産学交流支援サービス」取扱開始
10月	● 資本金10億円	10年 4月	● 「なんぎん懸賞付定期預金」発売
11月	● 両替業務取扱開始	10年 12月	● 本店の建物が県内初の登録有形文化財に登録
51年 9月	● 為替オンラインシステム稼動	11年 3月	● 郵便局とのATM(CD)相互利用開始
12月	● 資本金18億円	9月	● 証券投資信託の窓口販売業務取扱開始
52年 3月	● 資金量2,000億円突破	12年 3月	● 第三者割当増資により資本金91億1百万円
8月	● 第1次オンラインシステム稼動	13年 4月	● 損害保険商品窓口販売開始
54年 2月	● 全銀データ通信システム加盟	14年 10月	● 生命保険窓口販売開始
55年 4月	● 外国為替業務取扱開始	11月	● ダイレクトローンセンター業務開始
5月	● 「旭相互銀行史」発刊	15年 8月	● 四半期情報開示開始
11月	● 旭霧島荘オープン	16年 6月	● 執行役員制度導入
56年 5月	● 旭ボランティアサークル結成	10月	● 決済用普通預金取扱開始
6月	● 資金量3,000億円突破	18年 4月	● 本店が鹿児島市より「環境管理事務所」に認定
	● 相銀ワイドサービス(SCS)取扱開始	20年 10月	● なんぎん住宅ローンセンター開設
57年 8月	● 金の売買業務取扱開始	21年 3月	● 第三者割当方式によるA種優先株式150億円発行
58年 4月	● 国債窓口販売業務開始		● 資本金166億1百万円
10月	● 資本金27億2千5百万円	5月	● なんぎん個人相談プラザ開設
	● 「調査速報」発刊	11月	● 花棚支店開設(22年3月移転オープン)
12月	● 資金量4,000億円突破	22年 3月	● 熊本支店(河原町支店及び熊本市場支店を統合後)熊本営業部へ昇格
昭和59年 3月	● 南九州サービス(株)設立	23年 4月	● ミナネット支店開設
5月	● 「あさひワイドカード」取扱開始	10月	● WIN-WINネット業務開始
10月	● 相銀データ伝送システム(SDS)取扱開始	24年 5月	● 種子島支店リニューアルオープン(新築移転)
11月	● 第2次オンラインシステム稼動	10月	● 西谷山出張所開設(25年4月移転オープン)
60年 3月	● MMC(市場金利連動型預金)発売開始	11月	● with youプラザ開設
7月	● 旭ファイナンス(株)設立(現 なんぎんリース(株))	25年 9月	● 創業100周年
12月	● 自由金利型定期預金の取扱開始		● 上川内出張所開設(26年2月移転オープン)
61年 6月	● 旭ビジネスサービス(株)設立	26年 4月	● 伊集院支店リニューアルオープン(新築移転)
62年 4月	● 鹿児島県ネットサービス(KNS)取扱開始	9月	● 西田支店オープン(城西支店と宮田通支店を統合)
6月	● 公共債ディーリング業務取扱開始	28年 3月	● 笠之原支店リニューアルオープン(新築移転)
7月	● あさひニュービジネスクラブ(ANBC)設立	10月	● 紫原支店リニューアルオープン(新築移転)
10月	● 福岡証券取引所に株式上場	29年 5月	● 上町支店リニューアルオープン(新築移転)
11月	● 旭相互銀行厚生年金基金設立	9月	● 東京支店リニューアルオープン

組織・ネットワーク

■ 役員

取締役頭取
森 俊英

取締役副頭取
齋藤 眞一

常務取締役(人事総務部長兼人材開発室長)
松下 弘志

常務取締役(本店営業部長)
春山 慶次郎

取締役(経営企画部長兼経営計画推進室長)
市坪 功治

取締役(営業統括部長)
正野 和広

取締役(審査部長)
濱口 直也

社外取締役
高田 守國

社外取締役
野間 俊美

常勤監査役
中野 義明

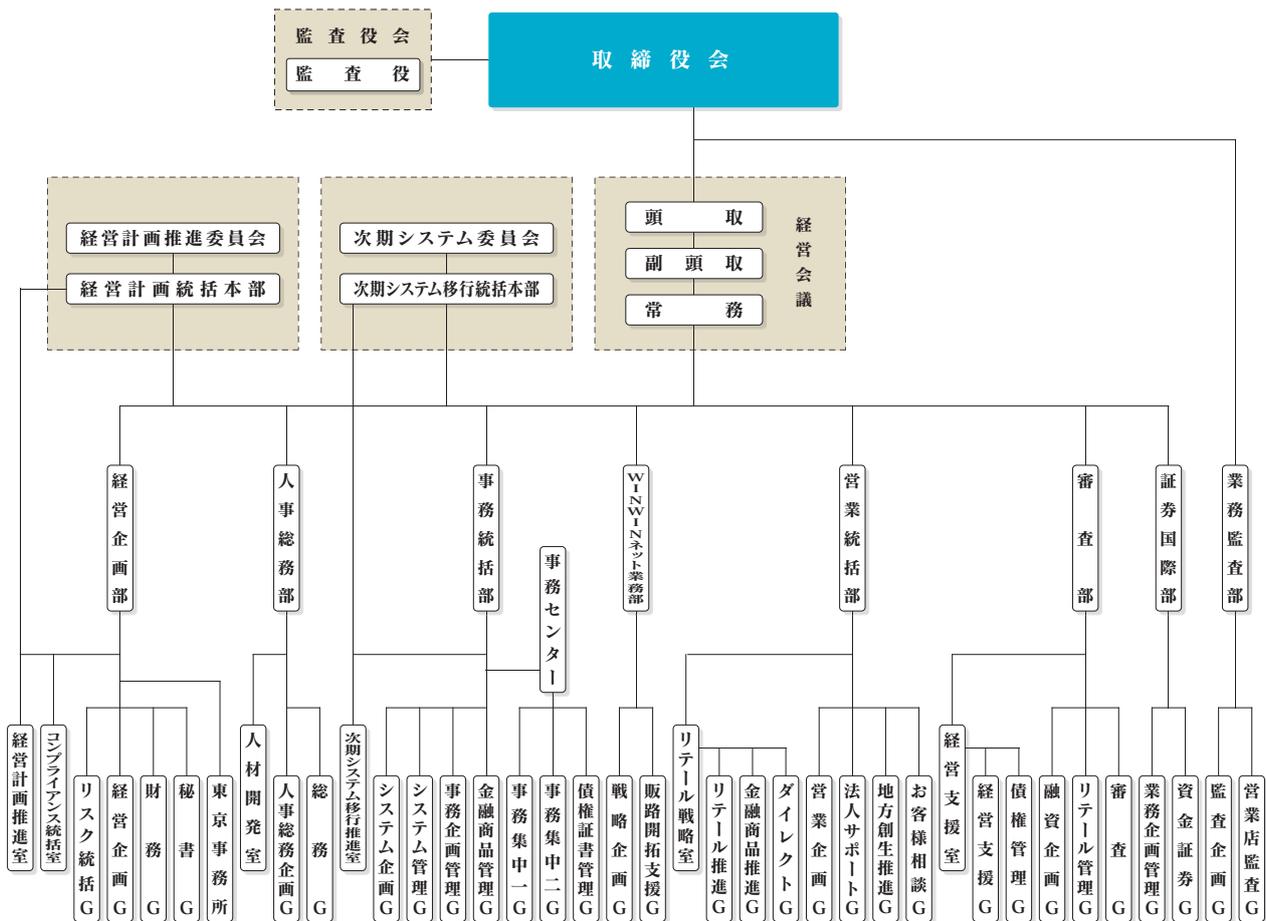
社外監査役
永山 在紀

社外監査役
山原 芳樹

社外監査役
西山 芳久

(平成30年6月末現在)

■ 本部機構図



(平成30年6月末現在)

■ グループ会社

なんぎんリース株式会社 (リース業務)

南九州サービス株式会社 (現金等の輸送・警備業務)

組織・ネットワーク

■ 店舗一覧(本支店61カ店・出張所3カ所)

(平成30年6月末現在)

鹿児島県(本支店52カ店・出張所3カ所) 銀行コード0594						
店舗名	店舗	住所	電話番号	キャッシュコーナーご利用時間 平日 土日祝		ATM機能
本店営業部	外高 住 100	鹿児島市山下町1番1号	(099)226-1111	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
県庁支店	住 101	鹿児島市鴨池新町10番1号県庁行政棟内	(099)286-5481	8:45~18:00	休ませていただきます	IC 緑 視
中央支店	住 130	鹿児島市中央町26番18号	(099)254-8166	8:00~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
天文館支店	住 110	鹿児島市山之口町12番1号	(099)226-6138	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
城南支店	住 160	鹿児島市新屋敷町26番10号	(099)226-1041	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
西田支店	住 170	鹿児島市西田2丁目15番15号	(099)258-2265	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
明和出張所	住 192	鹿児島市明和1丁目25番2-118号	(099)282-6711	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
玉里支店	住 202	鹿児島市玉里団地3丁目19番2号	(099)229-3691	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
草牟田支店	住 206	鹿児島市草牟田2丁目19番20号	(099)226-2551	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
伊敷支店	住 140	鹿児島市伊敷1丁目3番25号	(099)220-9236	8:00~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
上町支店	住 190	鹿児島市大竜町3番11号	(099)226-0101	8:00~21:00	8:00~21:00	IC 緑 視
花棚支店	住 193	鹿児島市吉野2丁目29番20号	(099)243-5001	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
吉野支店	住 191	鹿児島市吉野町1762番地1	(099)243-5151	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
脇田支店	住 150	鹿児島市宇宿3丁目16番3号	(099)258-3161	8:00~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
紫原支店	住 204	鹿児島市紫原4丁目35番地19	(099)257-1911	8:00~21:00	8:00~21:00	IC 緑 視
桜ヶ丘支店	住 209	鹿児島市桜ヶ丘3丁目3番地6	(099)265-1711	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
星ヶ峯支店	住 151	鹿児島市星ヶ峯2丁目26番7号	(099)265-1211	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
谷山支店	住 200	鹿児島市和田1丁目22番地1	(099)268-2141	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
西谷山出張所	住 199	鹿児島市西谷山1丁目8番25号	(099)268-1300	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
卸本町支店	外高 住 201	鹿児島市卸本町6番地13	(099)260-2611	8:45~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
東谷山支店	住 205	鹿児島市東谷山2丁目41番23号	(099)268-7711	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
荒田支店	住 120	鹿児島市荒田2丁目11番4号	(099)254-9101	8:00~20:00	9:00~18:00	IC 緑 視
与次郎ヶ浜支店	住 203	鹿児島市与次郎1丁目9番35号	(099)259-1351	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
鴨池支店	住 180	鹿児島市鴨池1丁目32番12号	(099)252-2303	8:45~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視
喜入支店	住 211	鹿児島市喜入町7016番地1	(099)345-2222	8:45~18:00	9:00~18:00	IC 緑 視
国分支店	住 220	霧島市国分中央1丁目27番25号	(099)45-0460	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
隼人支店	住 225	霧島市隼人町見次300番地4	(099)43-1623	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
始治木支店	住 230	始良市始治木町本町121番地	(099)62-3161	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
始良支店	住 231	始良市宮島町21番地11	(099)65-6111	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
種子島支店	住 240	西之表市東町154番地	(099)72-1541	8:45~18:00	9:00~17:00	IC 緑 視
屋久島支店	住 250	熊毛郡屋久島町宮之浦93番地	(099)742-0511	8:45~18:00	9:00~17:00	IC 緑 視
安房支店	住 251	熊毛郡屋久島町安房187番地81	(099)746-2209	8:45~18:00	9:00~17:00	IC 緑 視
大島支店	住 260	奄美市名瀬末広町1番26号	(099)752-2441	8:45~19:00	9:00~19:00	IC 緑 視
川内支店	住 300	薩摩川内市西向田町14番15号	(099)622-3171	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
上川内出張所	住 301	薩摩川内市中郷2丁目6番18号	(099)623-1001	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
出水支店	住 310	出水市昭和町10番1号	(099)62-0195	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
阿久根支店	住 320	阿久根市琴平町42番地	(099)672-0485	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
宮之城支店	住 330	薩摩郡さつま町宮之城屋地1569番地	(099)653-0830	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
大口支店	住 340	伊佐市大口上町9番地4	(099)622-1521	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
串木野支店	住 350	いちき串木野市旭町173番地	(099)632-3141	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
甌島支店	住 360	薩摩川内市上甌町中甌字中津串311番地	(099)692-0019	8:45~17:00	休ませていただきます	IC 緑 視
下甌支店	住 361	薩摩川内市下甌町手打1018番地	(099)697-0001	8:45~17:00	休ませていただきます	IC 緑 視
鹿屋支店	住 400	鹿屋市大手町1番1-2102号	(099)442-3145	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
笠之原支店	住 401	鹿屋市笠之原町1番70号	(099)443-6911	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
垂水支店	住 410	垂水市本町12番地	(099)432-1134	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
志布志支店	住 420	志布志市志布志町志布志2丁目15番8号	(099)472-1027	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
末吉支店	住 650	曾於市末吉町上町4丁目4番地11	(098)676-1155	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
加世田支店	住 500	南さつま市加世田本町50番地1	(099)52-2161	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
吹上支店	住 510	日置市吹上町中原2466番地	(099)296-2141	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
伊集院支店	住 520	日置市伊集院町徳重2丁目6番地5	(099)273-2151	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
川辺支店	住 530	南九州市川辺町平山6960番地	(099)56-1161	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
枕崎支店	住 540	枕崎市西本町77番地	(099)72-3221	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
穎娃支店	住 550	南九州市穎娃町郡1424番地	(099)36-1135	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
指宿支店	住 210	指宿市大牟礼1丁目20番2号	(099)22-3201	8:00~21:00	9:00~19:00	IC 緑 視
ミナネット支店	住 373	鹿児島市中町11番11号南日本銀行第2ビル1F	0120-791-373	—	—	—

宮崎県(支店2カ店)

宮崎支店	住 600	宮崎市橘通東4丁目6番29号	(0985)22-5135	9:00~17:00	休ませていただきます	IC 緑 視
都城支店	住 630	都城市上町9街区26号	(0986)23-0668	9:00~18:00	休ませていただきます	IC 緑 視

熊本県(支店4カ店)

熊本営業部	住 700	熊本中央区下通1丁目7番20号	(096)352-7131	9:00~18:00	休ませていただきます	IC 緑 視
玉名支店	住 760	玉名市繁根木543番地	(0968)72-3164	9:00~17:00	休ませていただきます	IC 緑 視
八代支店	住 800	八代市本町3丁目1番19号	(0965)32-2141	9:00~18:00	9:00~18:00	IC 緑 視
人吉支店	住 820	人吉市紺屋町73番地1	(0966)22-3225	9:00~19:00	9:00~18:00	IC 緑 視

福岡県(支店2カ店)

福岡支店	900	福岡市博多区店屋町8番30号博多フコク生命ビル5F	(092)281-2631	9:00~18:00	休ませていただきます	IC 緑 視
小倉支店	960	北九州市小倉北区馬借3丁目2番23号	(093)521-4081	9:00~17:00	休ませていただきます	IC 緑 視

東京都(支店1カ所)

東京支店	991	東京都千代田区鍛冶町1丁目9番16号丸石第二ビル8F	(03)3258-7311	—	—	—
------	-----	----------------------------	---------------	---	---	---

外高 印は外国為替取扱店 住 印は住宅金融支援機構業務取扱店 ATM機能: IC 印はIC対応 緑 印は通帳繰越 視 印は視覚障がい者対応

■ 各種相談窓口(1カ所)

鹿児島県(1カ所)

店舗名	取扱業務	住所	電話番号
with you プラザ	消費者ローンセンター 住宅ローンセンター 個人相談プラザ	鹿児島市中町11番11号南日本銀行第2ビル1F	0120-791-373 0120-131-373 0120-320-373

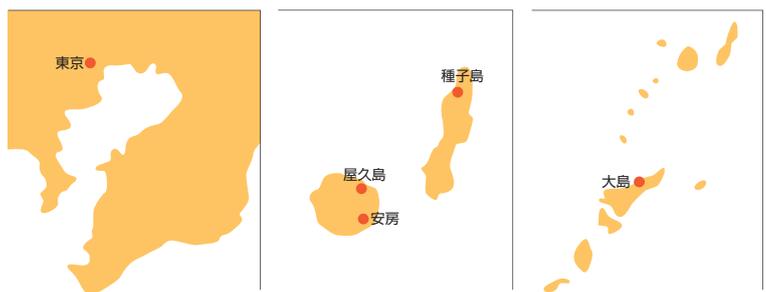
組織・ネットワーク

● ネットワーク

鹿児島市内店舗 (平成30年6月末現在)



●	営業部	2
●	支店	58
●	出張所	3
●	ネット支店	1
●	相談プラザ	1
合計		65拠点



組織・ネットワーク

● 店舗外ATM

(平成30年6月末現在)

店舗外現金自動設備(91カ所)

店舗名	キャッシュコーナーご利用時間		店舗名	キャッシュコーナーご利用時間	
	平日	土・日・祝日		平日	土・日・祝日
鹿児島市			北薩地区		
鹿児島市役所共同	8:00~18:00	休ませていただきます	ブラッセだいわ川内店共同	10:00~20:00	10:00~20:00
山形屋	10:00~19:30	10:00~19:30	ラークス川内店共同	9:30~21:00	9:30~21:00
マルヤガーデンズ共同	10:00~20:00	10:00~20:00	川内駅きやんせふるさと館共同	8:00~21:00	8:50~19:00
天神ぴらもーる通り	8:00~21:00	8:00~21:00	ニシムタ上川内店共同	8:00~21:00	8:00~21:00
ローソン鹿児島東千石店	8:00~23:00	8:00~23:00	サンキュー出水店	9:00~21:00	9:00~21:00
コモナートビル共同	8:00~21:00	8:00~21:00	ブラッセだいわ宮之城店共同	9:30~21:00	9:30~21:00
NTT鹿児島支店	9:00~19:00	9:00~19:00	はやひと	9:00~17:00	休ませていただきます
ローソン熊国神社前店	8:00~23:00	8:00~23:00	スーパーセンター串木野店共同	8:00~21:00	8:00~21:00
ローソン鹿児島北ふ頭店	8:00~23:00	8:00~23:00	だいわ串木野店共同	9:30~21:00	9:30~21:00
アーバンポート	8:00~21:00	8:00~21:00	阿久根市役所共同	9:00~19:00	休ませていただきます
ローソン鹿児島中央駅前店	8:00~23:00	8:00~23:00	里支所	9:00~18:00	9:00~17:00
ローソン鹿児島中央バスターミナル店	8:00~23:00	8:00~23:00	長浜緑地公園	9:00~18:00	9:00~17:00
JR鹿児島中央駅共同	8:00~21:00	8:00~21:00	南薩地区		
ローソン鹿児島唐湊新川店	8:00~23:00	8:00~23:00	南さつま市役所	9:00~18:00	休ませていただきます
コープ田上店共同	9:00~21:00	9:00~21:00	ニシムタ加世田店	9:00~20:00	9:00~19:00
ローソン鹿児島武岡五丁目店	8:00~23:00	8:00~23:00	伊集院銀天街出張所	8:00~21:00	9:00~19:00
大塚流通団地共同	8:00~21:00	8:50~19:00	山形屋ストア妙円寺店	9:30~20:00	9:30~20:00
タイヨー西陵店	8:30~21:00	8:30~21:00	ローソン伊集院麦生田店	8:00~23:00	8:00~23:00
ドラッグイレブン下荒田店	8:00~21:00	8:00~21:00	グラード伊集院共同	8:30~21:00	8:30~21:00
鹿児島市立病院共同	8:00~21:00	8:50~19:00	タイヨー知覧店	9:30~19:00	9:30~19:00
タイヨー下荒田店	8:30~21:00	8:30~21:00	ブラッセだいわ指宿店共同	9:30~20:00	9:30~19:00
イオン鹿児島鴨池店共同	9:00~21:00	9:00~21:00	ニシムタ指宿店共同	9:00~21:00	9:00~21:00
ローソン鹿児島錦江町店	8:00~23:00	8:00~23:00	ニシムタ枕崎店	9:00~21:00	9:00~21:00
フレスポジャングルパーク共同	8:00~21:00	8:00~21:00	大隅地区		
鴨池新町南国ビル	9:00~18:00	9:00~17:00	垂水中央病院	9:00~19:00	9:00~19:00
ニシムタスカイマーケット鴨池店共同	8:00~21:00	8:00~21:00	垂水市役所共同	8:00~21:00	8:50~19:00
ローソン鹿児島小山田店	8:00~23:00	8:00~23:00	ブラッセだいわ鹿屋店	10:00~19:00	10:00~18:00
ホームマートニシムタ伊敷店共同	8:00~21:00	8:00~21:00	コープかごしま鹿屋店共同	9:30~21:00	9:30~21:00
ローソン鹿児島小野三丁目店	8:00~23:00	8:00~23:00	サンキュー寿店共同	9:30~21:00	9:30~21:00
ドラッグイレブン伊敷店	9:00~19:00	9:00~18:00	ミネサキ旭原店	8:00~21:00	9:00~19:00
タイヨー原良店	9:30~21:00	9:30~21:00	サンポートしづしアピア共同	10:00~21:00	10:00~17:00
ドラッグイレブン吉野店	9:00~21:00	9:00~21:00	サンキュー西志布志店共同	9:00~21:00	9:00~21:00
三船病院	9:00~17:00	9:00~17:00	始良地区		
ローソン鹿児島宇宿町店	8:00~23:00	8:00~23:00	タイヨー国分新町店共同	8:30~21:00	8:30~21:00
サンキュー新栄店	8:00~21:00	8:00~21:00	きりしま国分山形屋共同	10:00~19:00	10:00~19:00
ローソン新栄店	8:00~23:00	8:00~23:00	霧島市立医師会医療センター	9:30~18:00	休ませていただきます
鹿児島大学付属病院	9:00~19:00	9:00~19:00	イオン隼人国分ショッピングセンター共同	9:00~21:00	9:00~21:00
オプシアミスミ	10:00~21:00	10:00~21:00	霧島市役所共同	9:00~18:00	休ませていただきます
イオンモール鹿児島	9:00~21:00	9:00~21:00	フレスポ国分ジャングルパーク共同	9:00~21:00	9:00~21:00
食品雑貨流通センター	9:00~18:00	休ませていただきます	山形屋ショッピングプラザ隼人店	9:00~21:00	9:00~19:00
エヌティニシムタ谷山店	8:00~21:00	8:00~21:00	エディオン鹿児島始良加木店	8:00~21:00	9:00~19:00
サンキュー和田店	9:00~21:00	9:00~21:00	イオンタウン始良共同	9:00~21:00	9:00~21:00
ローソン鹿児島谷山中央一丁目店	8:00~23:00	8:00~23:00	スーパーセンターニシムタ始良店共同	8:00~21:00	8:00~21:00
タイヨー坂之上店共同	8:30~21:00	8:30~21:00	種子島地区		
タイヨー中山店	8:30~21:00	8:30~21:00	ブラッセだいわ種子島店	9:30~21:00	9:30~21:00
ローソン中山中津店	8:00~23:00	8:00~23:00	熊本市		
タイヨー松元店	9:00~21:00	9:00~21:00	NTT西日本帯山ビル	8:00~19:00	9:00~17:00
北薩地区			熊本市場出張所	9:00~18:00	9:00~17:00
パワーランド川内MGM	8:00~21:00	8:00~21:00			

● セブン銀行ATM

全国のセブン-イレブンなどにあるセブン銀行ATMで当行キャッシュカードがお引出しについて**ほぼ24時間**ご利用いただけます。



南日本銀行 キャッシュカード ご利用時間・手数料

		0		0:05	3	4	7	8:45	18	21	23	23:55	24
(消費税等含む)													
お引出し 残高照会*	月曜	取扱なし						108円				取扱なし	
	火~金曜	216円											
	土曜							216円					
	日曜												
お預入れ	月曜	取扱なし						108円				取扱なし	
	火~金曜												
	土曜・日曜							216円					

* 祝日は該当曜日と同一のご利用時間となりますが、ご利用手数料は216円(消費税等含む)となります。
** 残高照会は無料です。



※詳しくは、当行ホームページ(<http://nangin.jp>)、または、セブン銀行ホームページ(<http://www.sevenbank.co.jp/>)をご覧ください。



平成30年7月発行 南日本銀行 経営企画部
〒892-8611 鹿児島市山下町1番1号
電話(099)226-1111(代)
ホームページ <http://nangin.jp>

